

若手医療従事者育成を目的とした 海外学術集会発表の渡航航空券提供事業の要項

【目的】

造血細胞移植術の成績向上のために、内外の最新医療情報に対し常に注目していることは医療従事者にとっては不可欠なことです。また、自らが得た成果を海外の学術集会等で発信していくことも同時に重要です。そうした機会の発表者として参加することは、海外の新たな動きをいち早く吸収することにもつながります。しかしながら、そのための渡航に要する費用は決して小さくはなく、特に若手スタッフには所属機関の研究費で負担できる場合が限られ、大きなハードルになっています。

全国骨髄バンク推進連絡協議会では、デルタ航空の「スカイ・ウィッシュ・チャリティー・プログラム」を介して、デルタ航空利用客からの善意で寄付されたマイレージを所有していますが、そのマイレージを活用し、海外の学術集会等で発表しようとしている若手医療従事者に航空券を提供することになりました。

この制度を活用し、造血細胞移植が前進することにより、より多くの患者さんの救済に役立てることを目的とします。

【対象者】

- ・造血細胞移植に関連する医療従事者であること
- ・申請時点で満40歳以下である者
- ・海外の学術集会等で造血細胞移植関連の研究成果を発表しようとしている者（申請時）
 - ※航空券提供者は当該学術集会で発表の採択を受けた者とします。
 - ※本事業の審査合格者であっても、参加学術集会主催者の演題採択とならなかった者には航空券の提供はいたしません。

【航空券提供概要】

- ・年間10名程度
- ・デルタ航空および提携航空会社が就航している海外訪問地へのエコノミークラス往復航空券1名分
 - ※世界主要都市への渡航が可能ですが、経由地の条件がつく場合があります。また、発地（帰着地）は居住地近接空港ではなく国内ハブ空港となることがあります。
 - ※航空券以外の燃油サーチャージや空港使用料などは申請者の負担となります。
 - ※マイレージ航空券予約枠の都合上、現地の滞在日数が希望より増える場合があります。

【申請方法】

- ・ 所定の申請書に必要事項を記入し、メールか郵送で全国協議会事務局へ送付
- ・ 申請時に海外の学術集会で発表する内容の抄録を添付すること
※申請内容を審査の上、航空券提供権利者を決定します。

【募集時期】

申請は常時受け付けていますが、年間を第1期から第4期の4回に分けて、以下の予定で航空券提供者を決定します。渡航時期を考慮して申請してください。

	第1期	第2期	第3期	第4期
申請締切	1月末日	5月末日	8月末日(注)	11月末日
審査結果発表	2月上旬	6月上旬	9月上旬(注)	1月上旬
渡航日	3～7月	8～11月	12～1月	2～3月

(注)本事業開始年度の2014年度に限り、第3期の申請締切を9月末とし、審査結果発表を10月上旬とします。

【報告義務】

- ・ 航空券の提供を受けた方は、海外での発表終了から1カ月以内に、参加した学術集会の資料と写真とともに簡単な報告書(書式自由)を提出してください。
- ・ 報告書の概要は全国骨髄バンク推進連絡協議会の刊行物に掲載することがあります。

【審査委員】

申請内容の審査は以下の委員が行います。

- ・ 豊嶋崇徳(北海道大学医学部教授)
- ・ 神田善伸(自治医科大学教授)
- ・ 谷口修一(虎の門病院血液内科部長)

※審査は迅速に行い、結果は申請者に速やかに報告します。

【要項の発効】

2014年9月7日

【問い合わせ・申請書送付先】

特定非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会事務局

〒101-0031 東京都千代田区東神田 1-3-4 KTビル3階

TEL : 03-5823-6360 FAX : 03-5823-6365 ✉ : office@marrow.or.jp

以上

若手医療従事者育成を目的とした

海外学術集会 渡航航空券提供申請書

以下のとおり申請いたします。

申請日 年 月 日

フリガナ 氏名	男 女	年 月 日生	歳
住所	〒		
電話		F A X	
E-Mail			
所属医療 機関名		担当部署	
住所	〒		
電話		F A X	
学術集会名			
開催地	(国)	(都市)	
開催日	月 日～ 月 日	会場	
発表テーマ (標 題)			
発表形式			
発表日時	月 日 時～	採択 発表予定	月 日

希望航空券

往 路	復 路
月 日 ()	月 日 ()
航空会社 ()	航空会社 ()
空港発～ 空港着 便 (: 発)	空港発～ 空港着 便 (: 発)
備考	